

立命館大学国際平和ミュージアム紀要

『立命館平和研究』第22号 (2021年3月上旬刊行予定)

# 投稿募集

## 投稿方法

投稿には、あらかじめ執筆者登録が必要です。

期日までに以下の事項を、郵送・ファックス・Eメールのいずれかでお送りください。

編集委員会で審議の後、採否を通知します。

- ①氏名・ふりがな ②所属・役職 ③連絡先(住所・電話・メールアドレス)  
④原稿の種類・分量 ⑤論文タイトル(仮題でも可) ⑥要旨(日本語/200字程度)  
※執筆者登録前に必ず「原稿執筆・投稿要項」(裏面)をご確認ください。

## 論文内容

以下のような、広義の平和に関する研究論文または学術実践報告など。

・平和に関する学術研究 ・平和に関する教育実践報告 ・博物館活動 ・博学連携

## 提出先・問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアムオフィス

「立命館平和研究」編集委員会(担当:佐谷)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

FAX 075-465-1984 Email [peaceins@st.ritsumeai.ac.jp](mailto:peaceins@st.ritsumeai.ac.jp)

※応募いただいた個人情報は紀要編集目的以外には使用しません

投稿応募締切

**2020.07.04** 土

原稿提出締切

**2020.09.30** 水

※投稿された原稿は2名による査読を行います

# 原稿執筆・投稿要項

## 1. 原稿の種類と分量

- ① 論文：実証的あるいは論考的研究に基づく論文であって、未発表のもの。(12,000字～40,000字)
- ② 資料紹介(4,000字～20,000字)
- ③ 研究ノート：論文として公刊するには至らないが、当該分野における実証的あるいは論考的研究への新たな示唆や問題提起等を含む論文であって、未発表のもの。(4,000字～16,000字)
- ④ 書評(4,000字～8,000字)
- ⑤ 調査・研究：調査研究の報告、新たに開発された研究方法の紹介等、学術的価値の認められる資料論文未発表のもの。(4,000字～20,000字)
- ⑥ 実践報告：実践現場における研究の経過や事例研究の成果など、当該分野における実証的研究の進展に寄与する内容の報告であって、未発表のもの。(4,000字～12,000字)
- ⑦ 研究展望(4,000字～12,000字)
- ⑧ 時評・コラム(4,000字～6,000字)

のいずれかに該当するものとします。他の出版物に掲載または採録されたものは採用しません。二重投稿は禁止します。

## 2. 投稿応募の手続き

原稿は、原則日本語で、ワープロを使用し、横書き(40字×30行)、テキスト形式で作成してください。著者は、本文に200字の日本語要旨を付けてください。

英文原稿(ネイティブチェックが終了しているものに限る)については事前に編集委員会にご相談ください。

## 3. 執筆者登録の締切

原稿を投稿する場合は、執筆者登録(エントリー)をしてください。執筆者登録の締切りは7月第1土曜日までとします。論文の題名(仮題でも可)と要旨を添えて申し込みをしてください。

## 4. 原稿の締切り

原稿の締切りは、9月末日までとします。完成原稿と、英語タイトル及び250語程度の英語要旨は、ハードコピーと電子媒体(CD-ROM、USB等)の両方を提出してください。

## 5. 原稿の査読

提出された原稿の採否は、編集委員会の厳密な審査のうえで決定します。採用の場合でも内容の修正や分量の調整を依頼する場合があります。掲載、書き直し、不掲載などの結果を3カ月以内に投稿者に連絡します。

## 6. 他の著作物からの転載等

執筆者が、他の著作物から転載や翻訳をする場合や、図表、写真等を使用する場合は、事前に著作権者の許諾を得てください。

## 7. 本誌・抜刷の作成

掲載原稿1編につき、本誌5部、抜刷りを30部贈呈します。本誌についてさらに必要な場合は、1部につき500円/部(送料別)でお譲りいたします。

## 8. 掲載原稿の取り扱い

掲載された原稿は、原則として返却しません。ただし、図表、写真などの返却をご希望の場合は、原稿提出時にその旨ご連絡ください。

## 9. 著作権

本誌に掲載された記事に対する著作権は、執筆者に帰属します。ただし、原則として1年間は転載をお断りします。

## 10. 原稿提出先・お問合せ先

立命館大学国際平和ミュージアムオフィス『立命館平和研究』編集委員会

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL:075-465-8354 FAX:075-465-1984